

ノリ養殖環境速報 KH-07-01 (播磨灘)

2025年11月4、5日 調査
2025年11月6日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層DIN濃度は東部海域で概ね1~3 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域で概ね0.3~2 $\mu\text{mol/L}$ で推移しています。大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーが広い範囲で大量に発生しており、今後の海域の栄養塩濃度は、コスキノディスクス ワイレシーの収束までは低く推移すると考えられます。

※東部海域は11月5日、西部海域は11月4日の調査結果です。

・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/ka/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/966382.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/joho/din/din.html>

【次回】 2025年11月13日発行予定

【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 20.0 ~ 21.2, 家島諸島周辺: 21.0 ~ 22.1, 江井ヶ島・高砂周辺: 20.7 ~ 21.5, 明石海峡付近・西浦: 21.4 ~ 21.8, 鹿ノ瀬周辺: 21.4 ~ 21.9



